

令和5年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」仮申請関係様式

都道府県名	宮城県
市区町村名	登米市
自治体区分	市町村

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
登米市	②学校と地域の課題	学校支援ボランティアの確保・育成	学校支援ボランティアの高齢化が進んでおり、年齢を理由に登録を継続しないボランティアも多いことから、ボランティアの確保が必要である。	ボランティアとのネットワーク、学校及び学校の地域連携担当職員との信頼関係を大事にしながら、地域や保護者へ学校支援活動の理解を進め、協力者を増やすとともに、学校側のニーズに的確に対応できるボランティアの確保に向けて取り組む。	学校と地域がそれぞれ連携し支え合いながら、子どもの成長を地域全体で支えていく仕組みづくりを推進することで、学校支援ボランティアのさらなる充実が図られ、児童・生徒の学習環境がより良くなる。	学校支援ボランティアの登録人数	451	人	500		記載不要